



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月30日

上場会社名 株式会社トーエネック

上場取引所

東名

コード番号 1946

URL <https://www.toenec.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長 社長執行役員（氏名）藤田 祐三

問合せ先責任者（役職名）執行役員 経理部長（氏名）平野 明人

(TEL) 052-219-1916

四半期報告書提出予定日 2023年2月8日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	163,202	5.4	6,060	△26.8	5,077	△34.0	△6,453	—
2022年3月期第3四半期	154,817	0.5	8,281	△20.4	7,698	△22.5	5,403	△18.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 △5,996百万円 (—%) 2022年3月期第3四半期 6,182百万円 (△24.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△345.25	—
2022年3月期第3四半期	289.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	290,602	118,095	40.6	6,315.22
2022年3月期	301,599	126,596	42.0	6,772.38

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 118,059百万円 2022年3月期 126,570百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	45.00	—	90.00	135.00
2023年3月期	—	45.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	95.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	7.0	11,100	△21.1	9,700	△27.6	△3,300	—	△176.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細につきましては、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期3Q	19,329,990株	2022年3月期	19,329,990株
2023年3月期3Q	635,587株	2022年3月期	640,758株
2023年3月期3Q	18,692,192株	2022年3月期3Q	18,689,689株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期第3四半期の個別業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	145,768	5.8	4,673	△29.4	4,081	△30.4	△6,944	—
2022年3月期第3四半期	137,720	△1.7	6,615	△23.1	5,861	△25.9	4,170	△20.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△371.50	—
2022年3月期第3四半期	223.13	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	261,127	94,867	36.3	5,074.63
2022年3月期	274,375	104,789	38.2	5,606.94

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 94,867百万円 2022年3月期 104,789百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	211,000	6.7	9,500	△22.1	8,500	△23.1	△4,000	—	△213.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
（1）四半期連結貸借対照表	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）	7
3. その他	8
受注及び売上の状況（個別業績）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における我が国経済は、ウィズコロナの下で社会経済活動の正常化が進む中、各種政策の効果もあって、緩やかに持ち直しの動きが続きました。建設業界におきましては、公共投資は底堅い動きで推移し、民間設備投資は持ち直しの動きがみられました。

先行きにつきましては、ロシアによるウクライナ侵攻や、世界的な金融引締め等が続く中で、原材料価格の高騰や、供給面での制約、急激な為替変動など、景気の下振れリスクが顕在化しており、受注環境に与える影響について引き続き注視していく必要があります。

こうした環境下におきまして、当社グループは、中期経営計画2022（2020年度～2022年度）の目標達成に向け、①事業拡大と基盤強化、②収益力向上に向けた競争力の強化、③人材の育成強化、④企業風土改革の推進の4つの重点方針を掲げ、グループ一体となって推進しました。

当第3四半期の連結業績につきましては、売上高は屋内線工事など一般得意先向けの工事が堅調に推移し増収となりましたが、利益面につきましては、工事採算性の低下により営業利益・経常利益は減益となりました。また、再生可能エネルギー事業に係る固定資産の減損損失等（114億9千万円）を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損益は64億5千3百万円の損失となりました。

〔連結業績〕	売上高	1,632億2百万円	(前年同期比 5.4%増)
	営業利益	60億6千万円	(前年同期比 26.8%減)
	経常利益	50億7千7百万円	(前年同期比 34.0%減)
	親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△64億5千3百万円	

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、流動資産においては未成工事支出金の増加（21億6千2百万円）などにより、固定資産においては有形固定資産の減少（130億3千4百万円）などにより、前連結会計年度末と比較して109億9千6百万円減少し、2,906億2百万円となりました。

負債につきましては、流動負債においては支払手形・工事未払金等の減少（31億7千3百万円）、短期借入金の増加（49億円）などにより、固定負債においてはリース債務の減少（43億9千5百万円）などにより、前連結会計年度末と比較して24億9千5百万円減少し、1,725億7百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の減少（89億7千6百万円）などにより、前連結会計年度末と比較して85億1百万円減少し、1,180億9千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期予想につきましては、第3四半期までの実績及び手持工事の状況を反映し、2022年10月28日に公表した予想数値を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	29,015	28,247
預け金	1,500	1,500
受取手形・完成工事未収入金等	69,521	67,964
未成工事支出金	6,577	8,739
材料貯蔵品	3,177	3,307
商品	111	95
その他	3,458	8,405
貸倒引当金	△90	△1,652
流動資産合計	113,270	116,608
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	58,341	58,208
機械、運搬具及び工具器具備品	113,655	115,380
土地	31,633	31,807
建設仮勘定	9,634	344
減価償却累計額	△67,373	△72,882
有形固定資産合計	145,891	132,857
無形固定資産		
のれん	1,253	1,018
その他	2,793	3,062
無形固定資産合計	4,047	4,081
投資その他の資産		
投資有価証券	28,877	28,164
繰延税金資産	4,868	5,562
その他	6,511	3,619
貸倒引当金	△1,869	△293
投資その他の資産合計	38,389	37,054
固定資産合計	188,328	173,993
資産合計	301,599	290,602

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	39,531	36,358
短期借入金	4,182	9,082
未払費用	7,351	5,054
未払法人税等	1,852	350
未成工事受入金	2,533	3,226
工事損失引当金	247	608
リース解約損失引当金	—	1,485
その他	9,006	11,457
流動負債合計	64,704	67,623
固定負債		
社債	8,400	8,400
長期借入金	23,463	22,651
リース債務	55,463	51,067
退職給付に係る負債	18,662	17,577
資産除去債務	3,801	4,682
その他	506	503
固定負債合計	110,298	104,883
負債合計	175,002	172,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,680	7,680
資本剰余金	6,840	6,848
利益剰余金	105,381	96,405
自己株式	△1,548	△1,536
株主資本合計	118,354	109,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,689	7,216
為替換算調整勘定	206	917
退職給付に係る調整累計額	320	527
その他の包括利益累計額合計	8,216	8,661
非支配株主持分	26	36
純資産合計	126,596	118,095
負債純資産合計	301,599	290,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	154,817	163,202
売上原価	131,253	140,879
売上総利益	23,564	22,323
販売費及び一般管理費	15,282	16,263
営業利益	8,281	6,060
営業外収益		
受取利息	95	49
受取配当金	324	403
受取地代家賃	132	145
持分法による投資利益	449	—
その他	105	157
営業外収益合計	1,107	755
営業外費用		
支払利息	1,543	1,614
シンジケートローン手数料	20	—
持分法による投資損失	—	11
その他	125	112
営業外費用合計	1,690	1,738
経常利益	7,698	5,077
特別利益		
固定資産売却益	904	12
貸倒引当金戻入額	1	0
投資有価証券売却益	—	106
特別利益合計	905	118
特別損失		
固定資産除売却損	44	128
減損損失	—	10,004
投資有価証券評価損	5	0
リース解約損	610	—
リース解約損失引当金繰入額	—	1,485
特別損失合計	659	11,618
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	7,944	△6,422
法人税等	2,534	25
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,410	△6,447
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	5
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	5,403	△6,453

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,410	△6,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	324	△476
為替換算調整勘定	142	348
退職給付に係る調整額	335	215
持分法適用会社に対する持分相当額	△30	362
その他の包括利益合計	772	450
四半期包括利益	6,182	△5,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,174	△6,008
非支配株主に係る四半期包括利益	8	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法による。

3. その他

受注及び売上の状況（個別業績）

(1) 得意先別受注高・売上高（累計）

得意先別		2022年3月期 第3四半期実績		2023年3月期 第3四半期実績		比較増減	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
受注高	中部電力グループ※	56,803	(40.6)	55,366	(31.3)	△1,437	△2.5
	一般得意先	83,252	(59.4)	121,639	(68.7)	38,387	46.1
	合計	140,055	(100.0)	177,005	(100.0)	36,949	26.4
売上高	中部電力グループ※	56,443	(41.0)	55,439	(38.0)	△1,003	△1.8
	一般得意先	81,276	(59.0)	90,328	(62.0)	9,051	11.1
	合計	137,720	(100.0)	145,768	(100.0)	8,047	5.8

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 中部電力グループ：中部電力㈱、中部電力パワーグリッド㈱、中部電力ミライズ㈱

(2) 部門別受注高・売上高（累計）、期末手持工事高

部門別		2022年3月期 第3四半期実績		2023年3月期 第3四半期実績		比較増減	増減率	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	
受注高	設備工事	配電線工事	58,236	(41.6)	53,482	(30.2)	△4,754	△8.2
		地中線工事	8,048	(5.7)	5,081	(2.9)	△2,966	△36.9
		屋内線工事	44,360	(31.7)	79,385	(44.8)	35,025	79.0
		空調管工事	14,659	(10.5)	23,739	(13.4)	9,080	61.9
		通信工事	14,751	(10.5)	15,315	(8.7)	564	3.8
		計	140,055	(100.0)	177,005	(100.0)	36,949	26.4
売上高	設備工事	配電線工事	53,420	(38.8)	55,089	(37.8)	1,668	3.1
		地中線工事	6,097	(4.4)	6,378	(4.4)	281	4.6
		屋内線工事	39,380	(28.6)	45,445	(31.2)	6,065	15.4
		空調管工事	13,447	(9.8)	11,972	(8.2)	△1,475	△11.0
		通信工事	13,588	(9.9)	13,876	(9.5)	287	2.1
		計	125,934	(91.5)	132,762	(91.1)	6,827	5.4
	エネルギー事業	8,715	(6.3)	9,897	(6.8)	1,181	13.6	
	商品販売	3,070	(2.2)	3,108	(2.1)	38	1.2	
合計	137,720	(100.0)	145,768	(100.0)	8,047	5.8		
期末手持工事高	設備工事	配電線工事	6,682	(6.6)	4,151	(3.0)	△2,530	△37.9
		地中線工事	7,932	(7.9)	4,543	(3.3)	△3,388	△42.7
		屋内線工事	53,760	(53.3)	85,409	(62.3)	31,649	58.9
		空調管工事	17,087	(17.0)	28,430	(20.7)	11,342	66.4
		通信工事	15,287	(15.2)	14,668	(10.7)	△618	△4.0
		計	100,750	(100.0)	137,204	(100.0)	36,454	36.2

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

(3) 通期の得意先別受注高・売上高予想

得意先別		2022年3月期実績		2023年3月期予想		比較増減	増減率
受注高		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	中部電力グループ※	74,556	(39.6)	73,200	(31.4)	△1,356	△1.8
	一般得意先	113,930	(60.4)	159,800	(68.6)	45,869	40.3
	合計	188,487	(100.0)	233,000	(100.0)	44,512	23.6
売上高	中部電力グループ※	75,875	(38.4)	75,000	(35.5)	△875	△1.2
	一般得意先	121,873	(61.6)	136,000	(64.5)	14,126	11.6
	合計	197,749	(100.0)	211,000	(100.0)	13,250	6.7

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 中部電力グループ：中部電力(株)、中部電力パワーグリッド(株)、中部電力ミライズ(株)

(4) 通期の部門別売上高予想

部門別		2022年3月期実績		2023年3月期予想		比較増減	増減率	
売上高		百万円	%	百万円	%	百万円	%	
	設備工事	配電線工事	71,713	(36.3)	73,800	(35.0)	2,086	2.9
		地中線工事	9,677	(4.9)	8,900	(4.2)	△777	△8.0
		屋内線工事	61,409	(31.0)	71,600	(33.9)	10,190	16.6
		空調管工事	19,461	(9.8)	20,000	(9.5)	538	2.8
		通信工事	19,891	(10.1)	20,400	(9.7)	508	2.6
		計	182,154	(92.1)	194,700	(92.3)	12,545	6.9
	エネルギー事業	11,582	(5.9)	12,200	(5.8)	617	5.3	
	商品販売	4,013	(2.0)	4,100	(1.9)	86	2.2	
	合計	197,749	(100.0)	211,000	(100.0)	13,250	6.7	

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した受注及び売上の状況は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。